

62<sup>e</sup> Internationale  
Competition  
Film d'ouverture

世界でいちばん  
残酷な片想い。

レア・セドゥ

ダイアン・クルーガー

# マリー・アントワネットに 別れをつけて

ブノワ・ジャコー 監督作品

© Circle Motion

ヴィルジニー・ルドワイヤン グザヴィエ・ボーヴォワ ノエミル・ボフスキー 脚本:ジル・トラン、ブノワ・ジャコー 原作:ジャンヌ・カトマ「王后に別れをつけて」(白人社刊) [myqueen.gaga.ne.jp](http://myqueen.gaga.ne.jp)

Produced by Circle Motion, Paris. Directed by Benoît Jacquot. Screenplay by Gilles Lellouche and Benoît Jacquot. Adapted from the novel 'Marie-Antoinette' by Judith Gautier. Music by Alexandre Desplat. Production Design: Jean-Claude Esch. Production Manager: Jean-Claude Esch. Executive Producer: Jean-Claude Esch. Producer: Benoît Jacquot. Director of Photography: Benoît Jacquot. Editor: Benoît Jacquot. Casting Director: Benoît Jacquot. Costume Designer: Benoît Jacquot. Hair and Makeup Designer: Benoît Jacquot. Production Office: Circle Motion, Paris. Contact: +33 (0)1 42 50 00 00. Website: [www.myqueen.gaga.ne.jp](http://www.myqueen.gaga.ne.jp)

フランス革命、勃発。朗読係の少女は、心酔する王妃から(身代わり)の命を受ける。ベルサイユと少女の運命の3日間一。

フランスで最も権威あるフェミナ賞に輝いた  
大ベストセラー小説を映画化。

身寄りのない少女は、夢のベルサイユで王妃につかえ心酔していく。

そんな少女に突きつけられる残酷な命令。

煌びやかな宮廷から、無秩序な奈落へと崩壊していく

ベルサイユの中で少女が最後に選択したものは——。

200年以上経った今でも、その魅力が色褪せないフランス王妃マリー・アントワネット。

彼女の伝説は、小説や映画など様々な伝えられてきたが、

ここに過去の作品群とは全く違う新たな物語が誕生した。

朗読系の少女という、ミステリアスな視点からベルサイユの裏側に迫る野心作だ。

ベルリンを始め各国の映画祭を熱狂させた本作が、ついに日本へやって来る

1789年7月14日、いつもと変わらぬ優雅な朝を迎えたはずのベルサイユが、1枚の紙に震える。

フランス革命勃発のきっかけとなる、バステューユが陥落し、王妃とその寵愛を受ける

ポリニャック夫人の名前も載った286名のギロチンリストが発表されたのだ。

「ずっとおそばに。」朗読系のシドニーは心酔する王妃への忠誠を誓うが、王妃からは思いもよらぬ頼みを命ぜられる。

「いいえ、あなたは私の大切な人、ポリニャック夫人の身代わりになって」身を引き裂く嫉妬、生命の危険——果たして、シドニーの最後の選択とは——？

監督はフランス映画の重鎮ブワ・ジャコー。本物の宮殿でのロケが実現、あなたが目撃するのは、愛と死の緊迫に満ちたベルサイユ最後の3日間。



※王妃の知られざる真実を朗読係と一緒に覗き見している感覚!—タイム・アウト・ニューヨーク

※豪華絢爛な衣装とセットが織りなす幻影が、観客を在りし日のベルサイユに誘い込み、  
その終焉のドラマを体感させる。—ワシントン・ポスト

※なんてスリリング! 古い歴史が全く新しい物に生まれ変わる瞬間を目撃する貴重な体験だ!

—フィルム・スクール・リジェッツ



マリー・アントワネット (1755年11月2日~1793年10月16日)



母はオーストリア大公マリア・テレジア。14歳でフランス王太子のルイに嫁ぎ、19歳で王妃となった。1789年7月、33歳の時にフランス革命が勃発。国税の享乐的浪費や、ポリニャック夫人など一部貴族への過剰な庇護が非難的。王政廃止、共和制の成立で、反逆罪により死刑が宣告され、ルイ16世に続き1793年10月、37歳でギロチンにより死去。

監督:ブワ・ジャコー「イザベル・ヴァンジーニの恋い嵐」(トスカ) 脚本:シル・トラン、ブワ・ジャコー  
キャスト:レア・セドゥ「ミッション・インポッシブル/ゴースト・プロトコル」、ダイアン・クルーガー「イングリッド・ヴァスターズ」  
ヴィルジニー・ルドウィヤン「8人の女たち」、グザヴィエ・ボーヴォワ、ノエミル・ボフスキー  
音楽:ブリュノ・クーレ 原作:ジャンタル・トマ「王妃に別れをつけて」(白水社刊) 提供:配給:ギャガ GAGA★ PG12  
原題:Les adieux à la reine/2012/フランス・スペイン映画/100分/カラー/シネスコ/ドルビーデジタル、ドルビーSR字幕翻訳:丸山 垂穂  
© 2012 GMT PRODUCTIONS - LES FILMS DU LENDEMAIN - MORENA FILMS - FRANCE 3 CINEMA - EURO MEDIA FRANCE - INVEST IMAGE

twitter @gagamovie

f www.facebook.com/gagajapan

myqueen.gaga.ne.jp



GAGA シアター 検索



© Carole Béthuel